

[条例施行規則第64条関係 (500トン以上1,000トン未満排出事業者用)]

(様式第34号) (第64条関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 6 月 22 日

(宛先) 長野市長 荻原 健司 様

提出者

住 所 東京都台東区池之端1-2-11

氏 名 日本電設工業株式会社 鉄道統括本部

専務執行役員 鉄道統括本部長 潮屋 稔

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-3822-8222

長野市廃棄物の適正な処理の確保に関する条例 第79条第2項 の規定により、 令和4 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	日本電設工業株式会社 鉄道統括本部 長野市管轄内事業所
事業場の所在地	長野市管轄区域内作業場
事業の種類	設備工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日(1年間)

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	747.35t	全処理委託量	747.35t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		優良認定処理業者への処理委託量	32.30t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		再生利用業者への処理委託量	714.70t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		認定熱回収業者への処理委託量	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

※事務処理欄

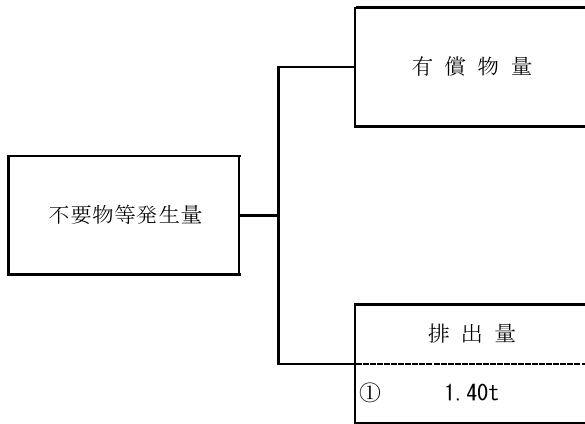
産業廃棄物処理計画実施状況（産業廃棄物の実績の量）

	目標値	産業廃棄物の種類（実績値）											合計	
		廃アルカリ	廃プラスチック(廃タイヤ、発泡)	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず(石)	がれき類(コンクリがら、廃アスファ)	建設混合廃棄物(安定型、管理型)	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品廃棄物	木くず	廃電池			
排出量	① 747.35t	1.40t	72.39t	274.77t	31.49t	1,256.48t	11.76t	2.40t	2.05t	9.69t	0.19t			1,662.62t
自ら直接再生利用した量	②													
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③													
自ら中間処理した量	④													
④のうち熱回収を行った量	⑤													
自ら中間処理したのちの残さ量	⑥													
自ら中間処理により減量した量	⑦													
自ら中間処理したのち再生利用した量	⑧													
②+⑧自ら再生利用を行った量														
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑨													
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量														
直接及び自ら中間処理したのちの処理委託量	⑩ 747.35t	1.40t	72.39t	274.77t	31.49t	1,256.48t	11.76t	2.40t	2.05t	9.69t	0.19t			1,662.62t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪ 32.30t								2.02t					2.02t
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 714.70t	1.40t	72.39t	274.77t	31.49t	1,256.48t	11.76t		0.03t	9.69t	0.19t			1,658.20t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬													
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭													

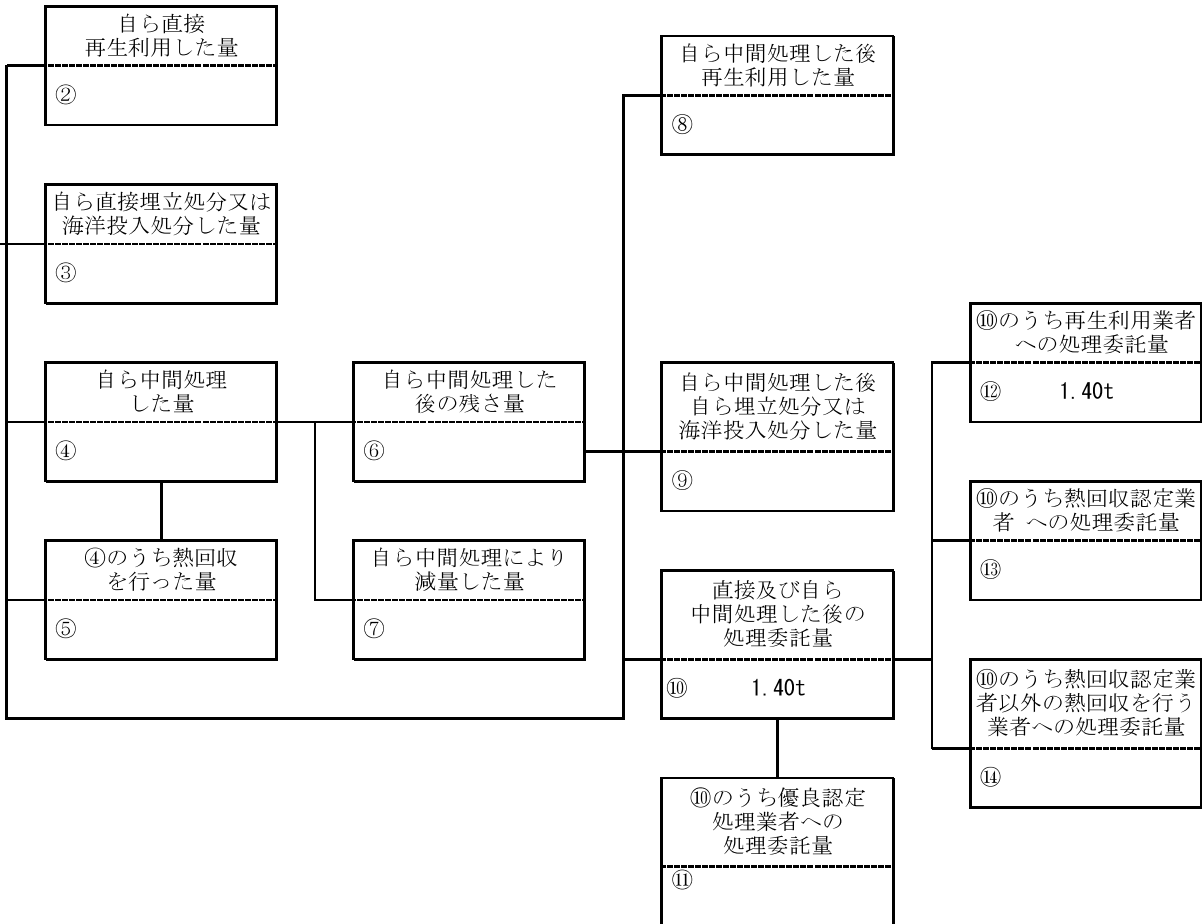
※ 記入に当たっては、「産業廃棄物処理計画実施状況報告書」第3面備考の4を参照してください。

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 廃アルカリ)

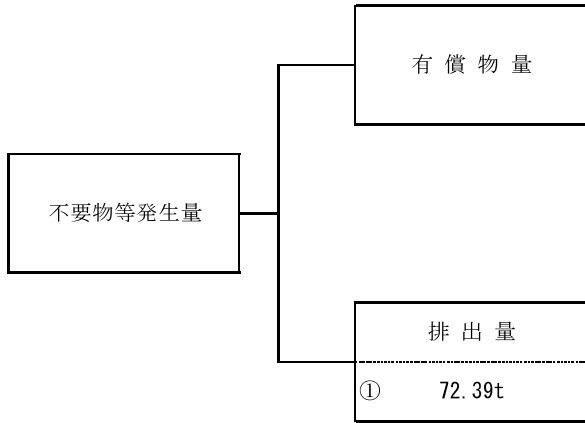


項 目	実 績 値
①排 出 量	1.40t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	1.40t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	1.40t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック(廃タイヤ、発泡スチロール含む))



項目	実績値
①排出量	72.39t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	72.39t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	72.39t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後の残さ量
⑥

自ら中間処理により減量した量
⑦

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 72.39t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪

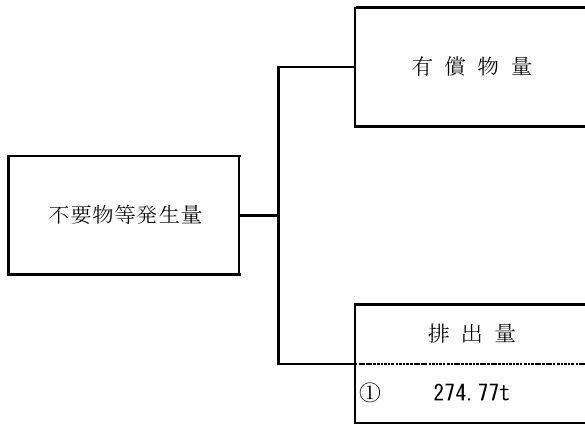
⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 72.39t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

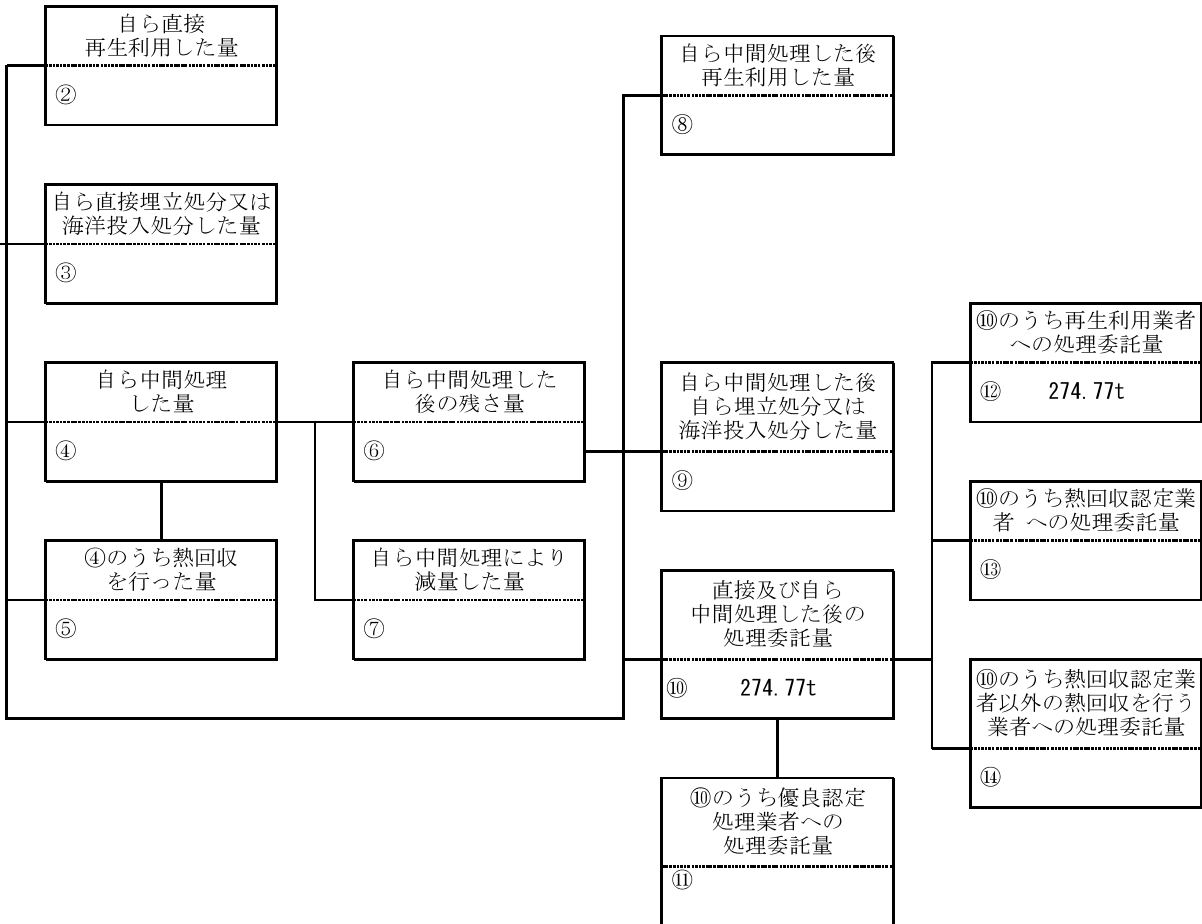
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

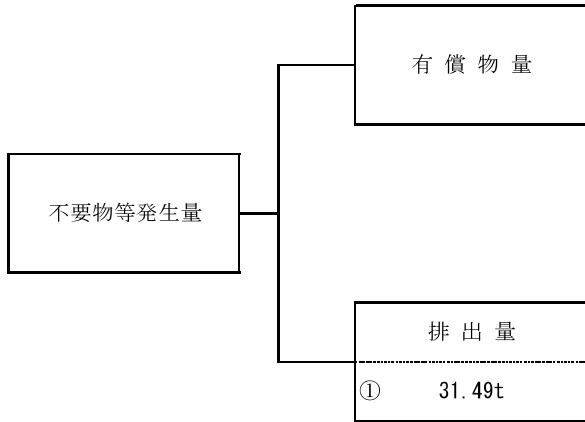


項 目	実 績 値
①排出量	274.77t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	274.77t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	274.77t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

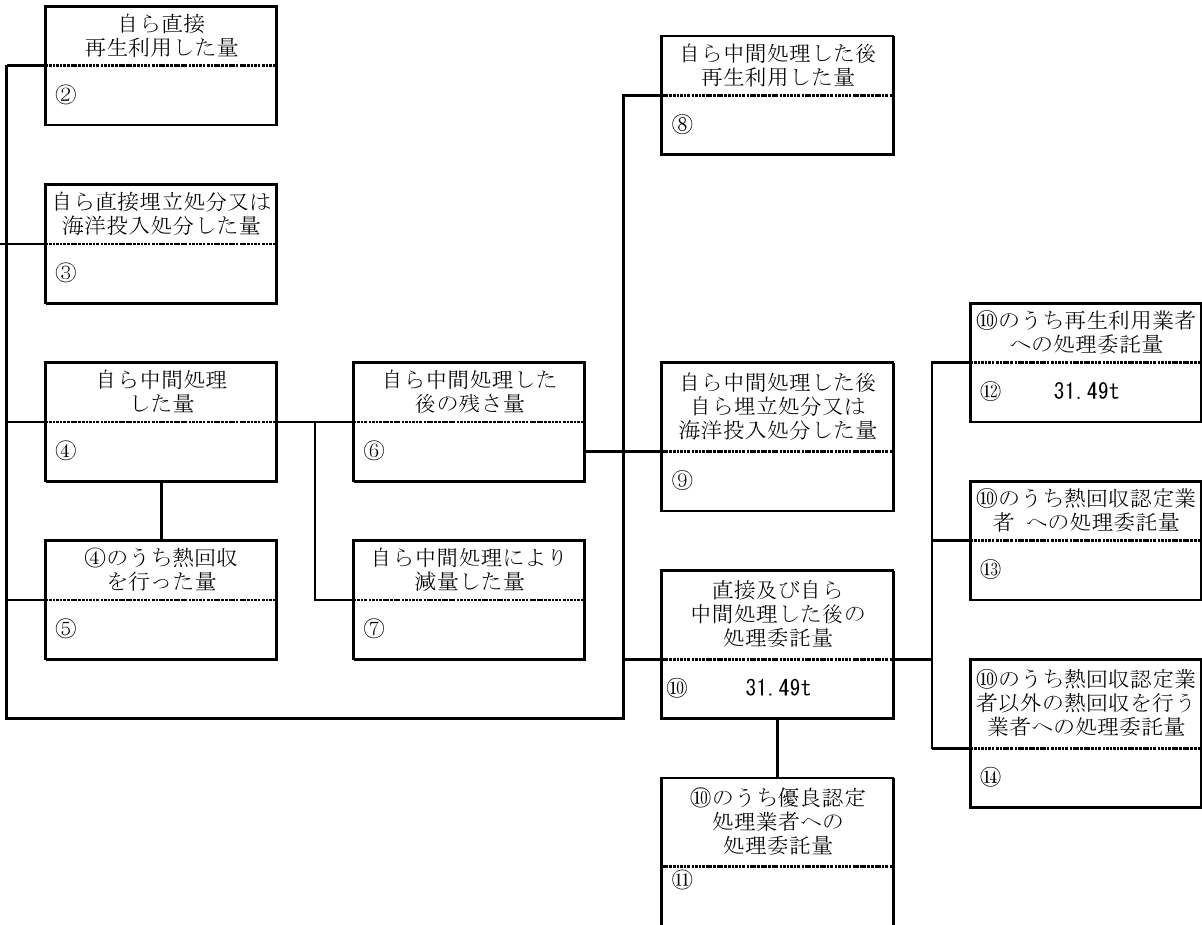


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラス・コンクリート・陶磁器くず(石膏ボード含む))

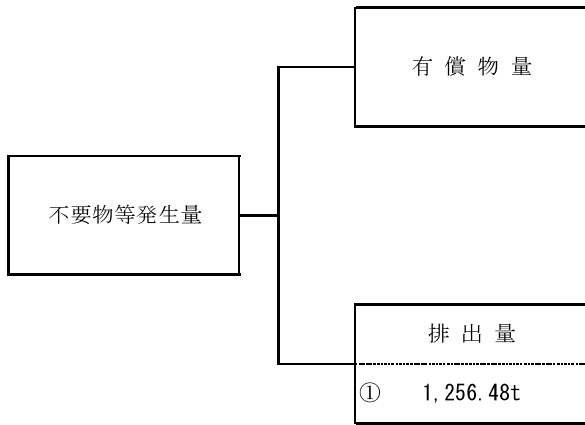


項目	実績値
①排出量	31.49t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	31.49t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	31.49t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

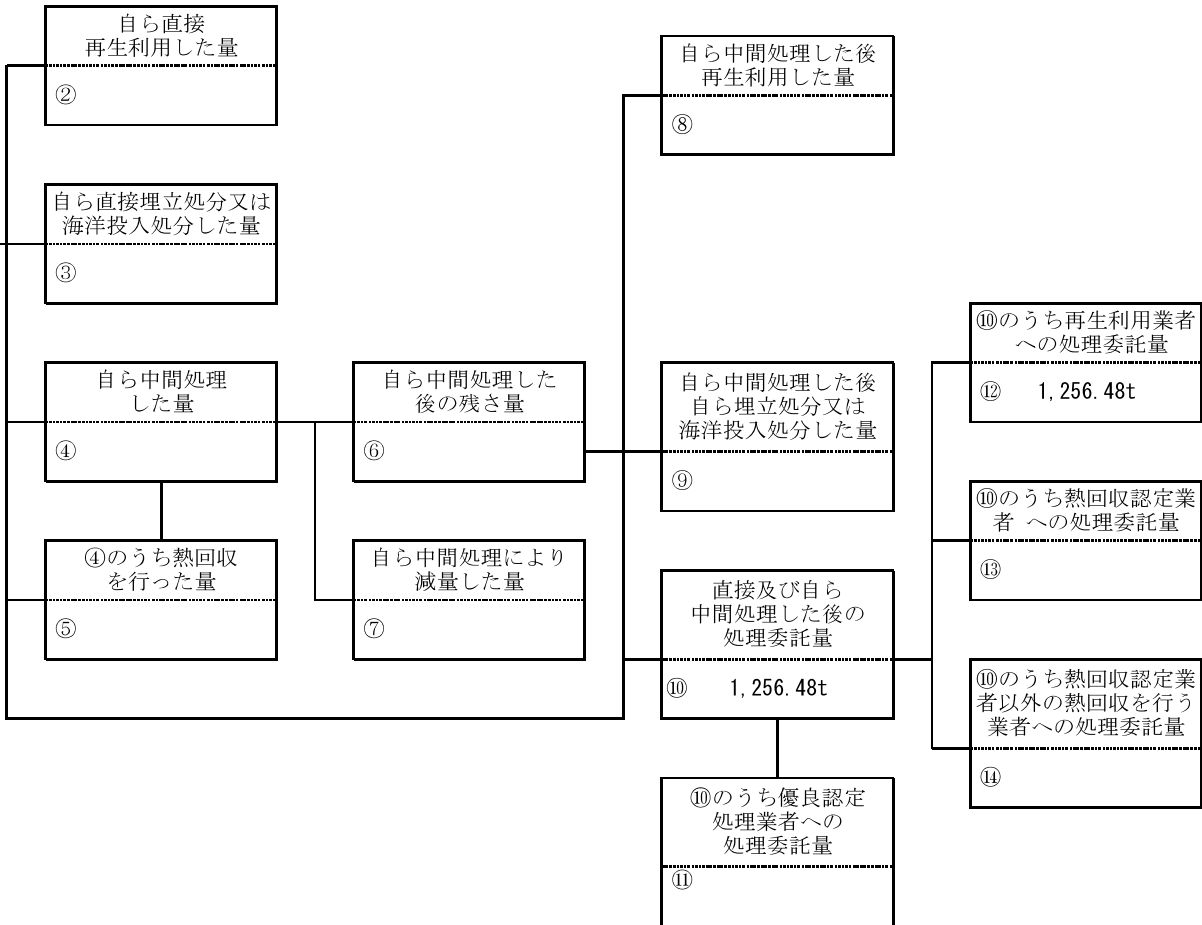


計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: がれき類(コンクリがら、廃アスファルト、レンガ片等))

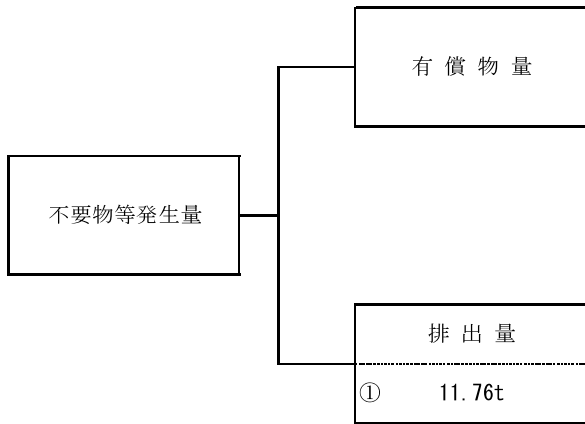


項 目	実 績 値
①排出量	1,256.48t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	1,256.48t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	1,256.48t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

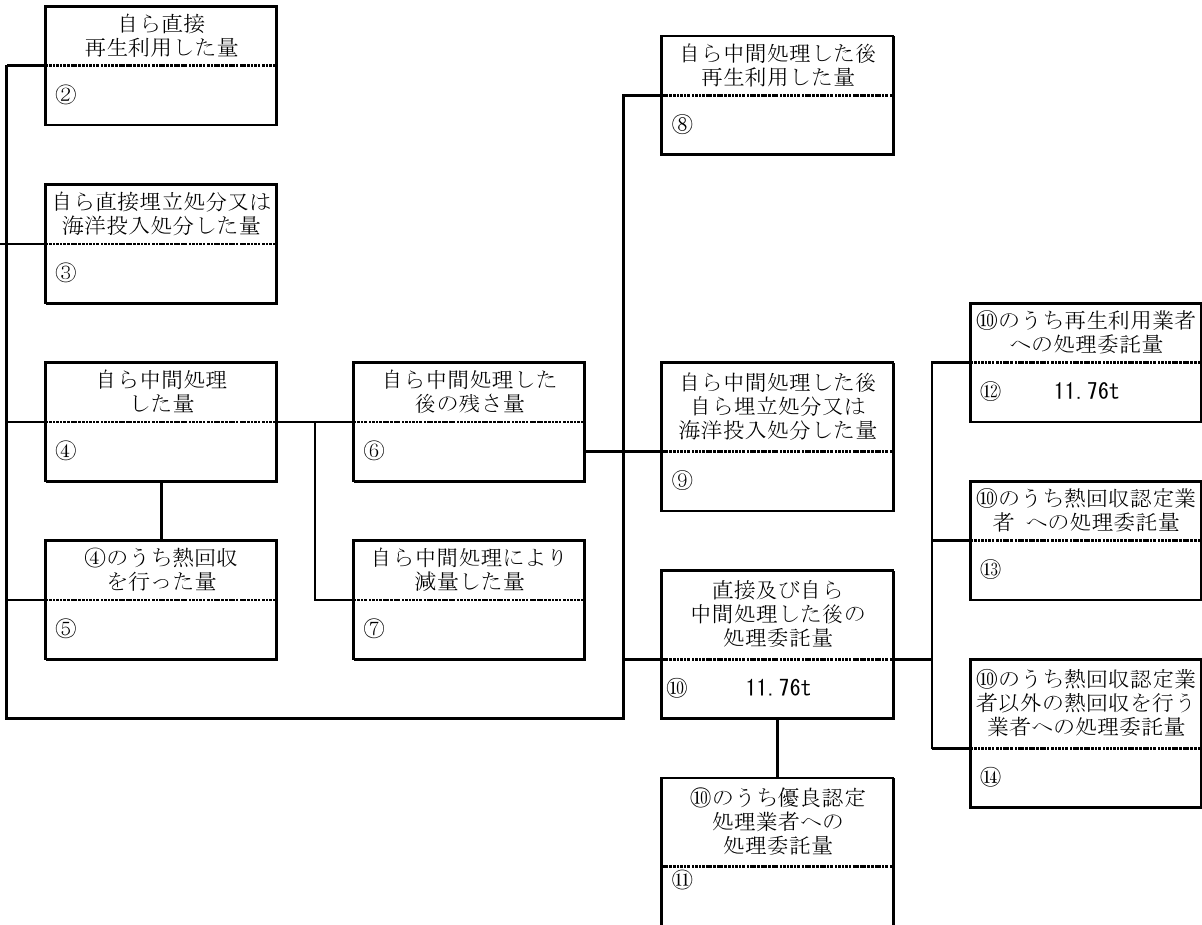


計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物(安定型、管理型))

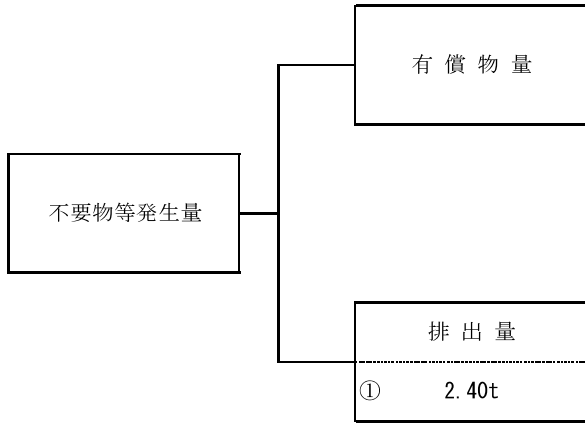


項 目	実 績 値
①排出量	11.76t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	11.76t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	11.76t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

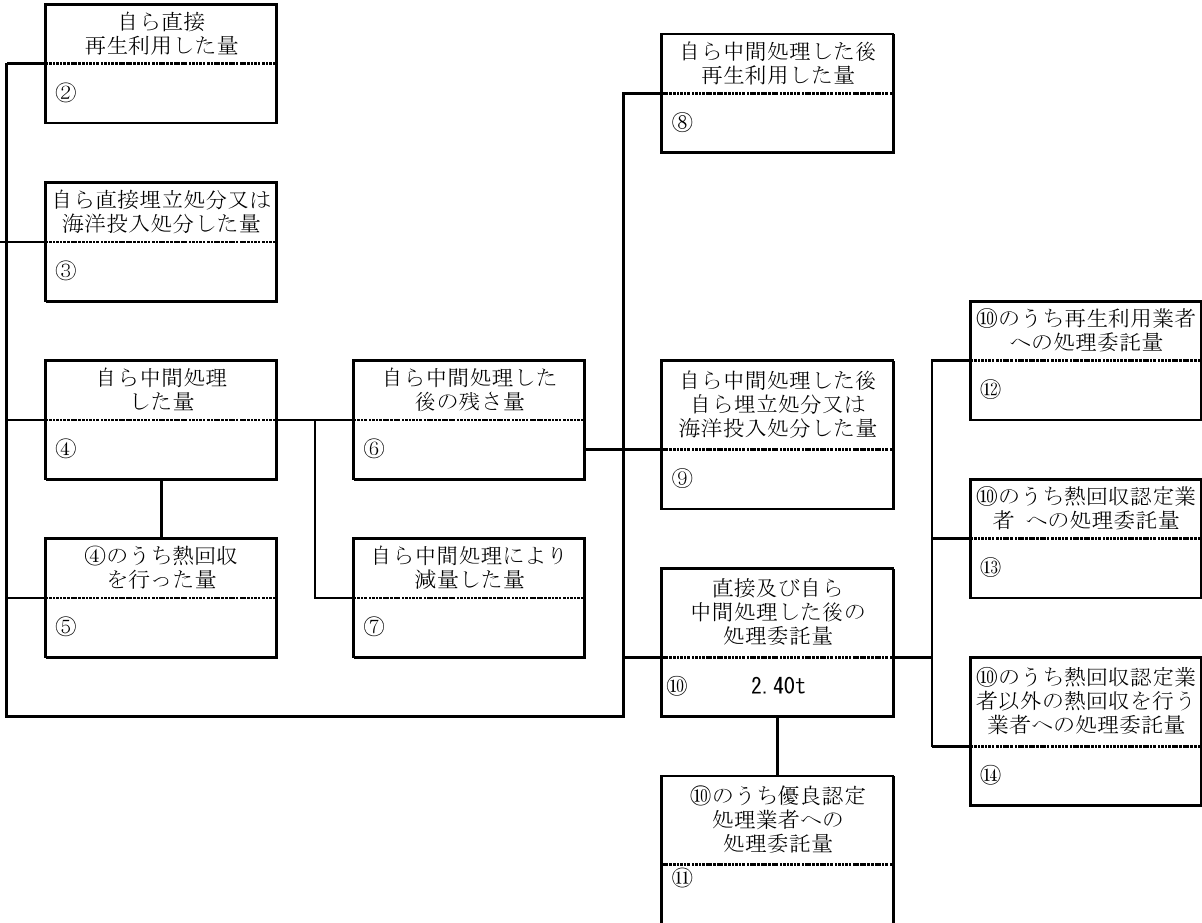


計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 石綿含有産業廃棄物)

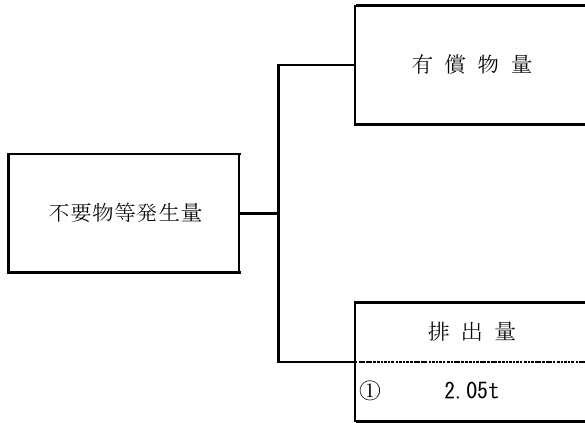


項 目	実 績 値
①排出量	2.40t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	2.40t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

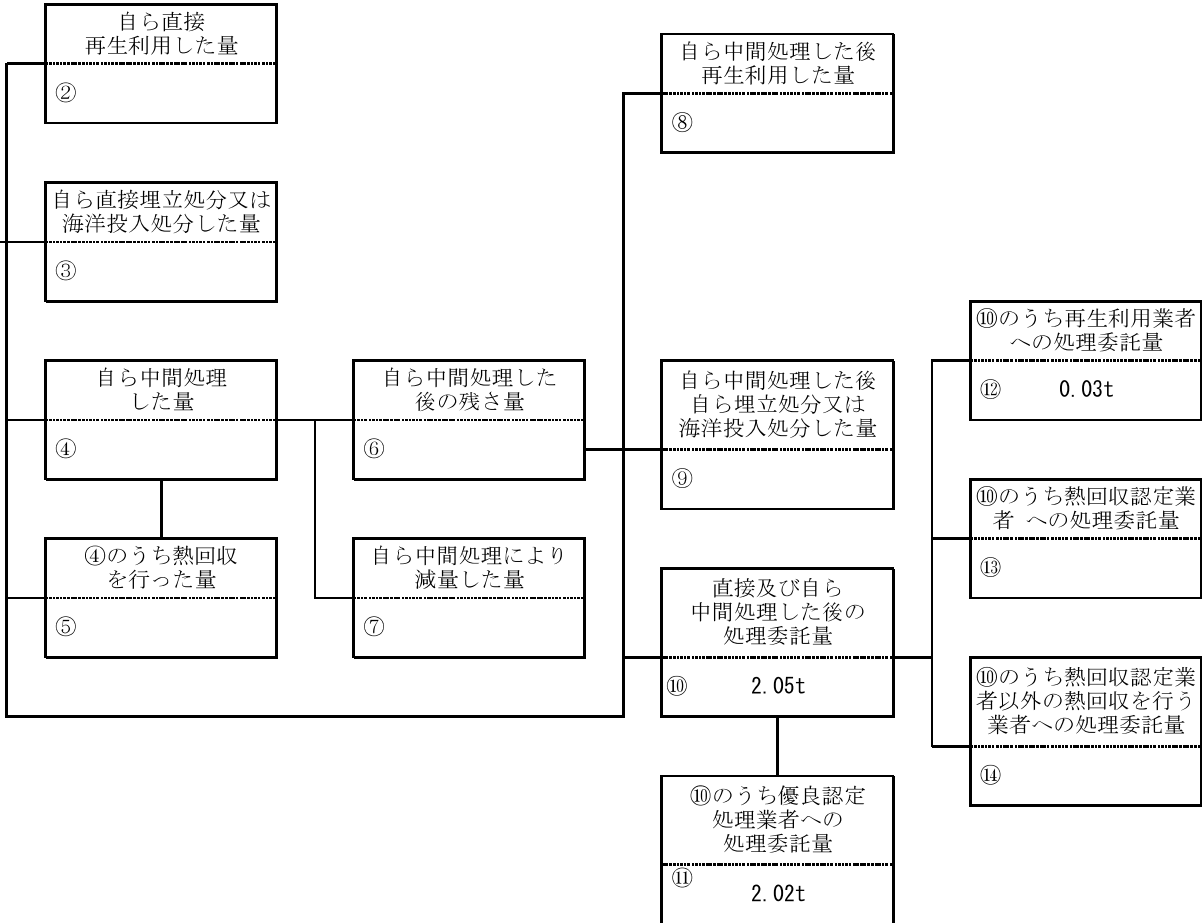


計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 水銀使用製品廃棄物)

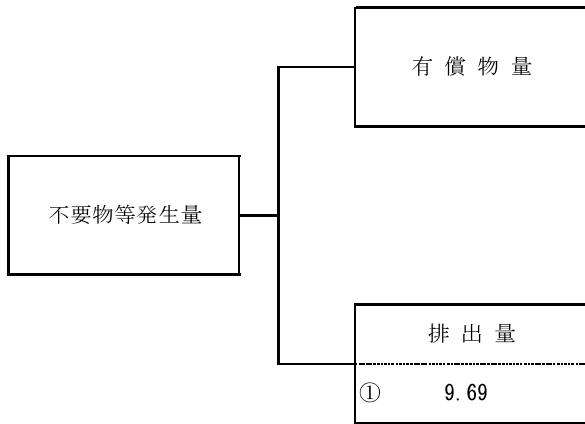


項 目	実 績 値
①排出量	2.05t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	2.05t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.02t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.03t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

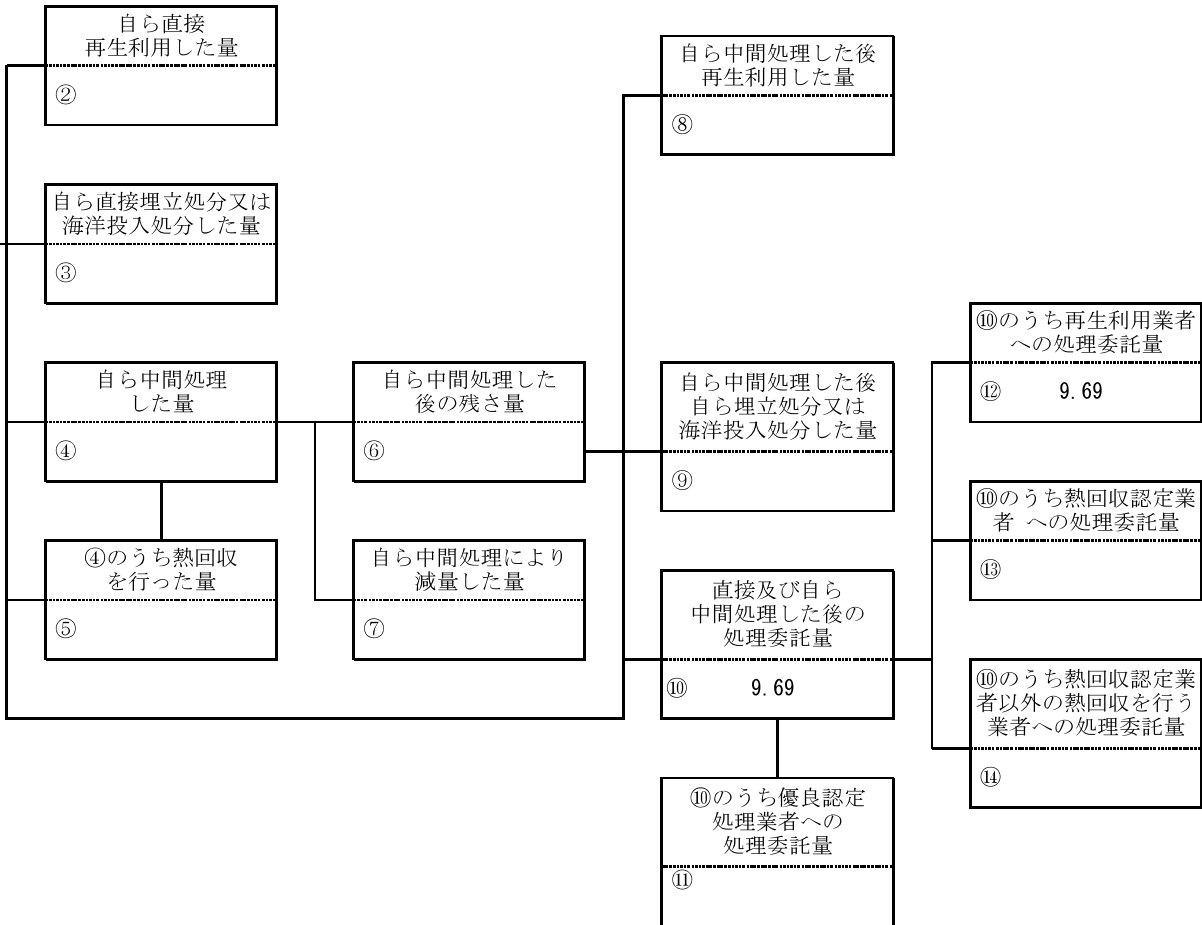


計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

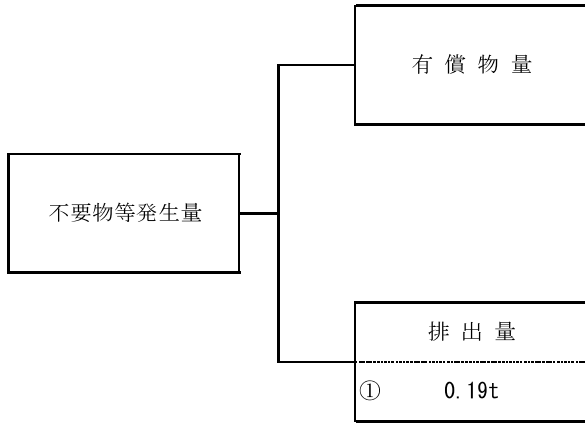


項 目	実 績 値
①排出量	9.69t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	9.69t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	9.69t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

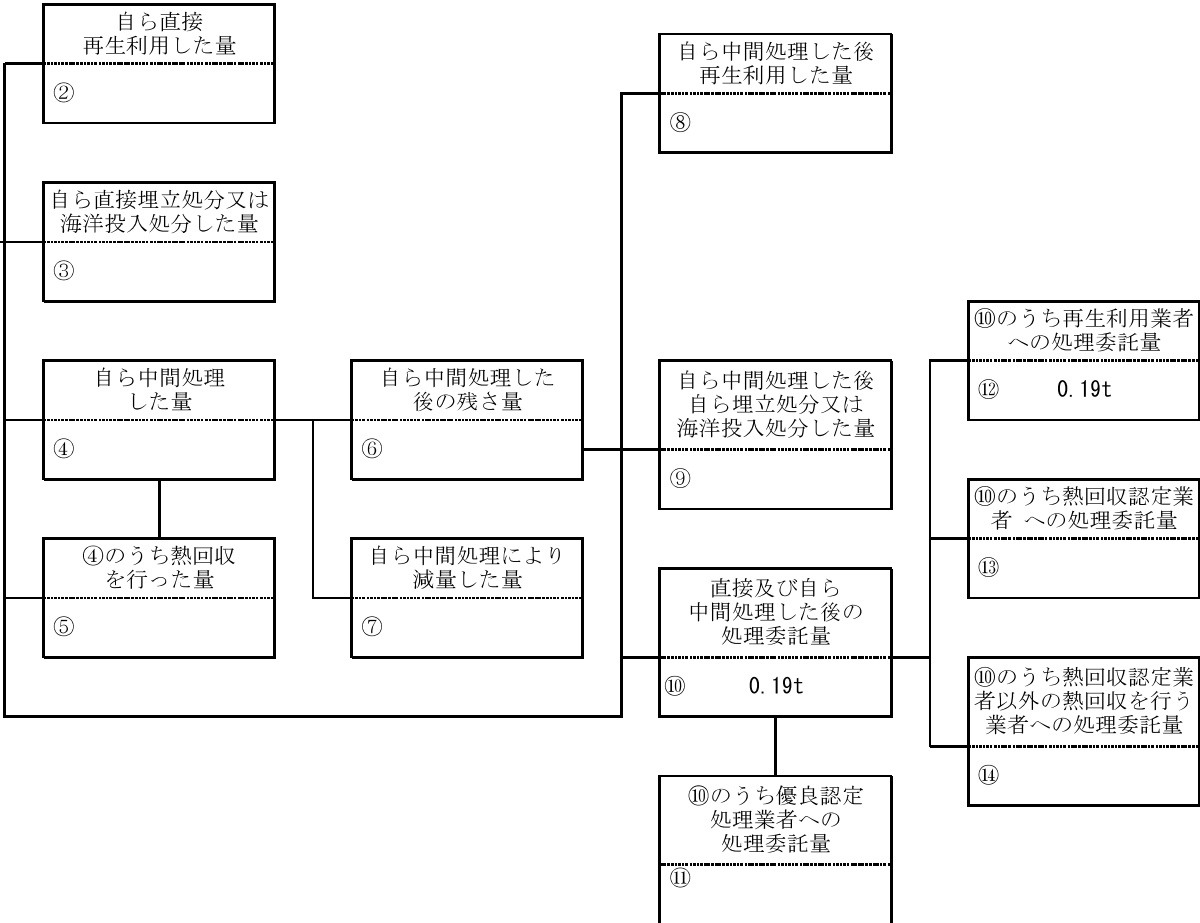


計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 廃電池)



項 目	実 績 値
①排出量	0.19t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	0.19t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	0.19t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が12以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。